

7 問い合わせ先

- 本品に関してお問い合わせ、ご意見などがございましたら、下記のカーメイトサービスセンターまでご連絡ください。
- 本品の誤った取扱いによる事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

CARMATE

No.9944-7031B

ZR222/ZR303/ZR304 ロッドホルダー取扱説明書

もくじ

警告、注意、参考・・・・・・・・・・	1	4 フレームの組立て・・・・・・・・・・	4~5
1 部品内容と各部名称、完成図・・	2	5 フレームの取付け・・・・・・・・・・	6
2 アシストパイプの取付け・・	3	6 ロッドの積載・・・・・・・・・・	7
3 横バーの取付け・・・・・・・・・・	4	7 問い合わせ先・・・・・・・・・・	8

まえがき

この取扱説明書はロッドホルダーを安全に正しく使用していただくためのものです。本品の取扱いの前に、必ず本書をよく読んで内容を十分に理解してからご使用ください。また、本品を譲られる場合は、次に使用される方に本書も併せてお渡ししてください。

注意事項の定義

本書では、重要事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しています。それぞれの記号とその内容は次のとおりです。

- 警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
- 注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じる場合があります。
- 参考** 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

警告

- 本品や積載物に頭などが接触するおそれがある場合は、安全のために乗車位置をずらすか、本品の取付位置をずらしてください。
- ロッドを積載する時は、安全のために、釣針、釣糸等のタックルははずすか、別売のルアーカバーを使用してください。
- 本品は車内積載用のロッドホルダーです。用途以外の使用はしないでください。

注意

- ロッドを積載したまま長期間放置しないでください。直射日光によりロッドが傷むおそれがあります。また、車の振動等でロッドやリールが傷ついたり、動作不良をおこす原因になります。
- 車種によっては後方視界が狭くなります。後方確認や後進時は注意してください。
- 使用前や使用后、悪路走行後は各部のネジを確認し、必要であれば増締めしてください。
- フレーム部の最大積載重量：5kg（安全のため最大積載重量は必ず守ってください。）

参考

- 取扱いの際は取扱説明書に従い、改造はしないでください。
- サードシートにアシストグリップがある車種の場合は、本品をサードシートのアシストグリップに取付けてください。
- サードシート収納時に、フックをアシストグリップに掛ける車種の場合、別売のZSP20（フックハンガー・ベルトアジャスター）を使用しないと、サードシートの収納ができません。本書後述のサービスセンターにお問い合わせください。

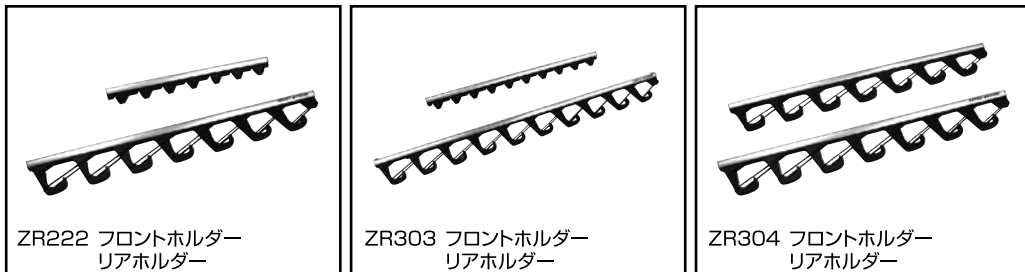
■商品についてのお問い合わせは…サービスセンターまでどうぞ。

TEL. (03) 5926-1212 (代) FAX. (03) 5926-1218

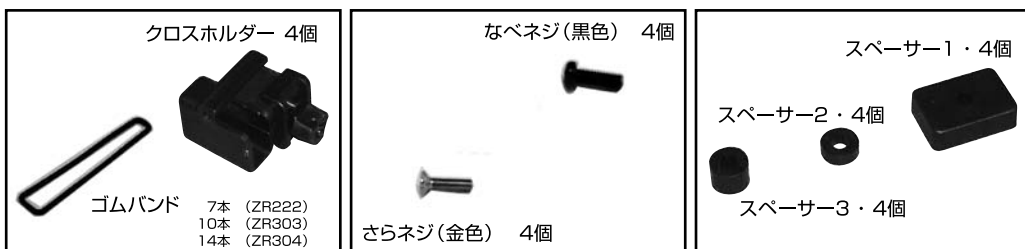
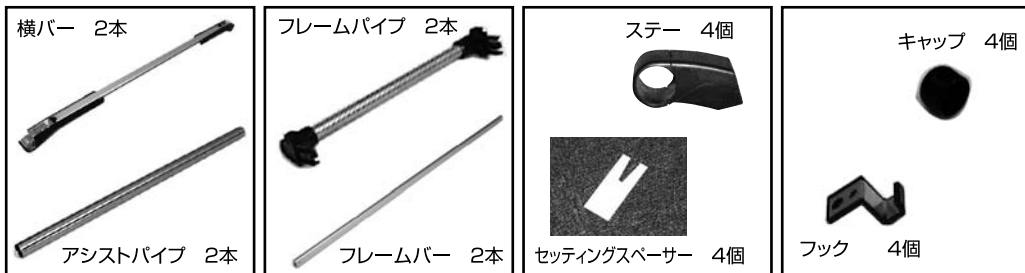
CARMATE 株式会社カーメイト

本社／〒171-0051 東京都豊島区长崎5-33-11

① 部品内容と各部名称



ZR222/303/304共通部品



必要な工具：プラスドライバー

完成図

ZR222



7ロッドホルダー

ZR303



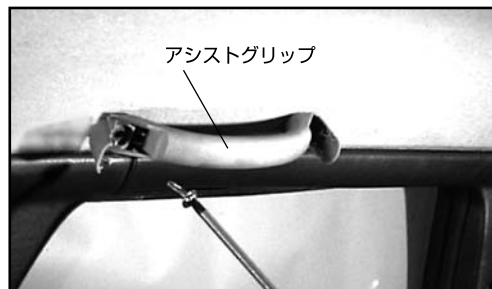
10ロッドホルダーH

ZR304



7ロッドホルダーSW

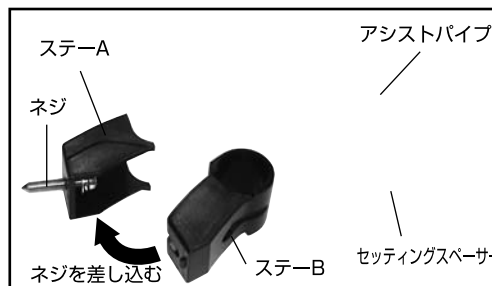
② アシストパイプの取付け



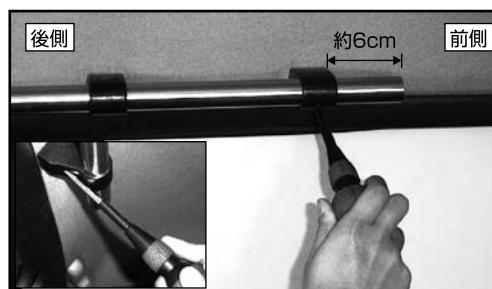
①セカンドシートまたはサードシートのアシストグリップをはずす。

参考

- アシストグリップの外し方がわからない場合は、車を購入したディーラーにご相談ください。
- 左右ハネ上げ式シートをたたむ際、アシストグリップに止める車は別売りの部品が必要です。サービスセンターへお問い合わせください。



②ステーAに①で外したネジを通して、ステーBを下から差込み、アシストパイプに通す。ネジにセッティングスペーサーをはめる。



③車の前側に約6cm出る様固定する。

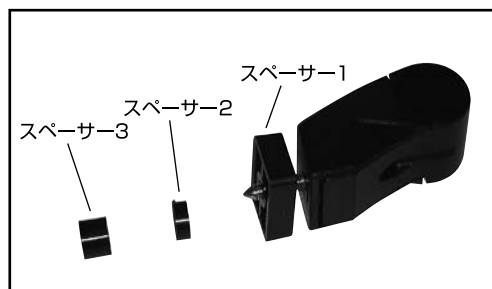
参考

- 固定する前にセッティングスペーサーは抜き取ってください。



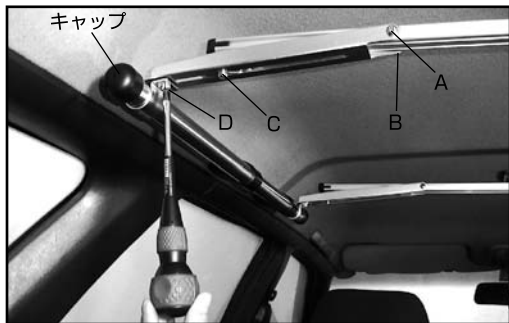
参考

- パイプが内装に当たる場合や、天井とパイプの間隔が狭くて手が入らない場合、ステーの上下を反対にして取付けるか、スペーサー1をネジに通して締付けてください。



- ネジが長すぎてちゃんと締まらない場合や、車内幅が広くて横バーが届かない場合は、スペーサー1をネジに通して締付けてください。内装の穴が大きくてぐらつく場合車種に応じてスペーサー2または3をネジに通して締付けてください。

③ 横バーの取付け



①横バーのネジABCDを緩め、アシストパイプの最前部と最後部に通し、ネジDを仮止めする。

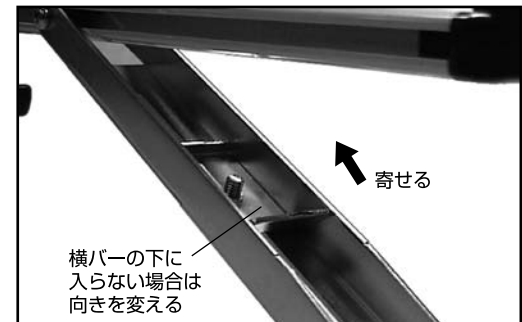
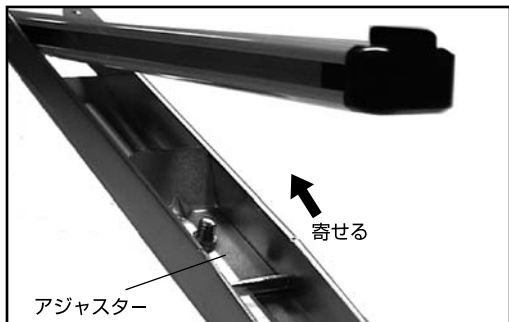
②アシストパイプにキャップをはめる。



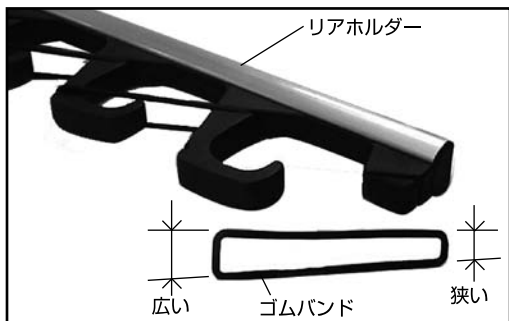
③横バーを出来るだけ高く上げ、水平になるようにアジャスターを中央に寄せ、横バーの下に入れネジCを仮止めする。

参考

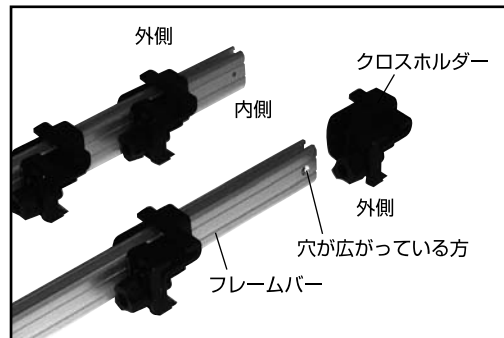
●アジャスターが横バーの下に入らない場合は、一度取り外し向きを変えて、ネジCを仮止めしてください。



④ フレームの組立て



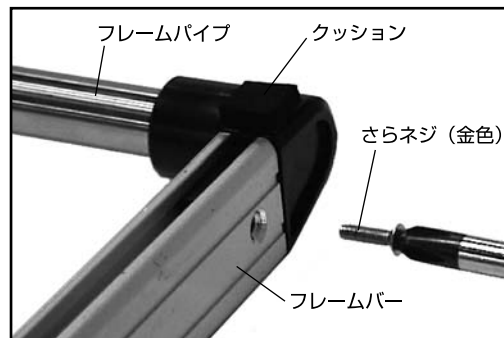
①ホルダーにゴムバンドを取付ける。



②フレームバーにクロスホルダーを同じ向きになる様2個ずつ通す。

注意

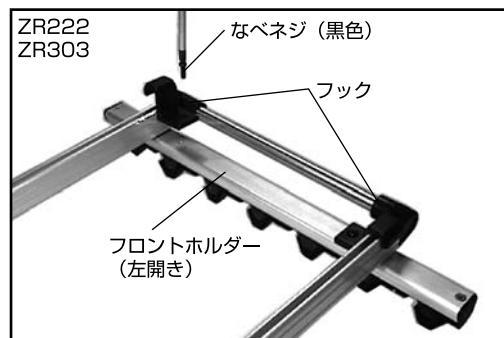
●穴が広がっている方を外側にします。



③フレームパイプのクッション面を上に向け、さらネジ(金色)でフレームバーに固定する。

参考

●プラスチック部はネジになっていませんがフレームバーに垂直になる様にネジ込んでください。



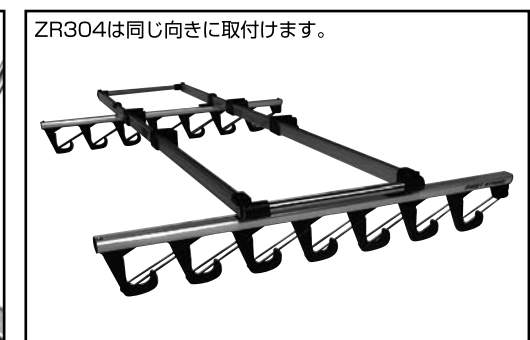
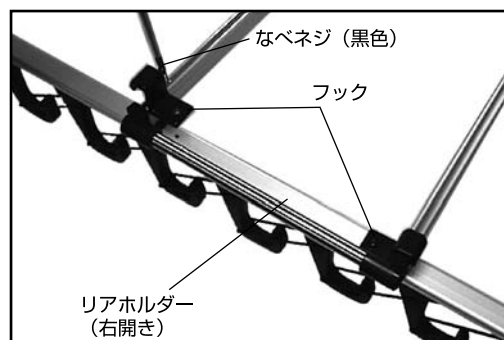
④前後のホルダーをフックとなベネジ(黒色)でフレームに固定する。

注意

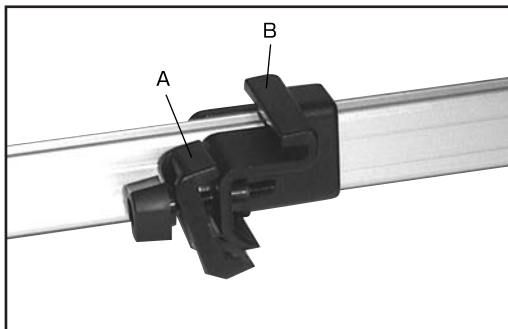
●クッション面に対して下にホルダーがくるよう取り付けてください。

参考

●ZR222,ZR303の場合フロントホルダーは左開き、リアホルダーは右開きにするとロッドの着脱が行いやすくなります。



⑤ フレームの取付け

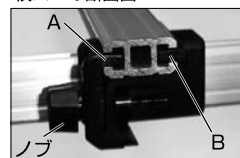


①4カ所のクロスホルダーのノブを緩めて、Aを下にずらす。クロスホルダーの前後を調整し、Bを横バーの溝に差し込む。



②Aを上げて横バーの溝に差し込みノブを締める。

横バーの断面図



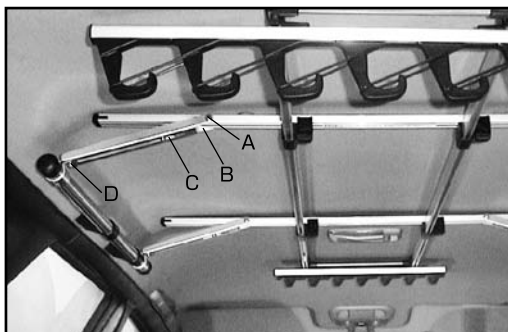
③横バーの高さをアジャスターで調整し、ネジABCDを締める。

⚠注意

●竿先がルーフエアコン等に無理に当たらないこと、グリップがテールゲートに当たらないこと。

📖参考

●ホルダーの前後調整が必要な場合は、フレームを外し、フックを緩めて調整します。



④横バーカバーをはめる。



⑥ ロッドの積載



⚠注意

- 竿先は破損しやすいので、取扱には十分注意してください。
- ZR304に振出竿を積載する場合、竿先カバーをつけてください。並継竿の場合はベルト等で束ねてください。
- フレーム部の最大積載重量は5kgです。



📖参考

- リール同士が接触する場合は、リールをホルダーの前後に互い違いにして積載してください。

